

JB Customer Report

カスタマーレポート

ORPHIS FW

岐阜県内で、実際に機械をご導入いただいたお客様の「生の声」をご紹介します！

取材：営業部 営業企画推進課

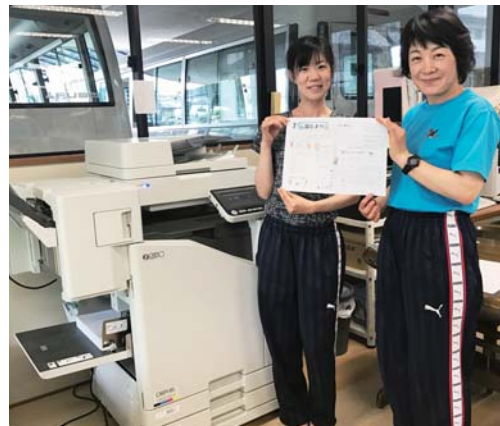
かわい幼稚園 様

学校法人 川合学園 かわい幼稚園の柘植園長先生に、2019年3月に導入したORPHIS FW5230Aについてお話を伺いました。

カラー印刷ができるようになって

当園の園だよりは、読み手に親しみやすさを感じて頂くために、手間はかかりますが「手描き」で作成を行っています。園だよりにはイラストは必ず入れるので、一つ一つ色を塗って作成するのですが、元々単色印刷機しかなかったためカラーで原稿を作成しても配布用の園だよりはモノクロでしか表現ができなく、親しみやすさが伝わらないことが悩みでした。

そんな中で、カラー印刷が低コストでかつ印刷機のような速く印刷可能なインクジェット高速プリンターORPHISを、ジムブレンさんから紹介して頂きました。インクジェット＝家庭用というイメージがあったため、インクジェットなのにこんなに速く印刷が出来るんだということに驚きましたね。そして決め手はやはり、カラー印刷を安く、気軽に印刷ができ、当園の親しみやすさが伝えることがなおよそできるという事でした。導入後は手描きのイラストに色を付けた園だよりを配布できるようになったので、季節の行事案内やイベントなどにカラーで装飾することでより印刷物が伝わりやすくなって、親御さんたちにも大変喜んでもらっていますね。インクジェットならではの温かみのある色味が幼稚園と雰囲気とマッチして、手描きの良さをより引き出しているのも魅力です。現行機FW5230Aの導入でORPHISシリーズは当園では3代目になりますが、日々機械の進化によりインクの改良や使用者の要望が追加されてきていますので、ORPHISを使っているんな印刷に挑戦したいと考えています。



手描きの温かさをそのまま生かした印刷が出来るので、当園の園だよりにぴったりです！

働き方改革に一役担う！

働き方改革で職員の負担を軽減させることも考え、今回の新機種からORオフセットステープル排紙トレイのオプションを園として追加させて頂きました。導入によりステープル機能が自動化されたので、人を割かなくても速く正確に資料作成が可能になりました。幼稚園に就職する学生さんに向けたパンフレットはページ数・作成部数が多いためとても苦労していましたが、ワンタッチで作成できるようになりかなり手間が省けました。

旧機種から標準機能であったプログラム印刷は配布する部数をあらかじめ登録しておけばその通りに印刷・区分積みしてくれるので職員内では今でも大変重宝しています。ORPHISには色々な機能があるのですべて使いこなせていませんが、今後もっと活用できればさらに負担も減ると思いますので、手間を省くべきところはORPHISを使って省きながらも新しいアイデアとユニークな教育に注力できたらと思います。

アフターサービスの重要性

幼稚園では八つ切りの画用紙など様々なサイズの手紙を使うので、幅広い用紙サイズに対応しているORPHISはとてありがたいですが、濃い色の用紙で印刷をすると上手く印刷ができないことがありました。園でやりたいことがあってもなかなか実現できないことはあります。園児たちのために職員に限られた時間で切磋琢磨し奮闘している中で多種多様な印刷をする幼稚園ではトラブルは常につきものですが、導入後のアフターサービスがしっかりしているジムブレンさんだからこそ一緒に相談しながら解決の糸口をさがせれたらと思っています。

営業担当者の声



営業担当：清水 佳和

この度は、ORPHIS FW シリーズをご導入頂きありがとうございます。ORPHIS シリーズ 3 台目となりますが、今回の導入メリットは、印刷表現の向上とオフセットステープル排紙トレイのオプション追加による業務効率化です。これまで以上により保護者の方に伝わる、そして先生方の印刷時間を削減し、子供たちとの時間が増えることを願っています。